



俺の名前は真也
職業は警察官だ

しんや

数日前、彼女へのプロポーズを成功させた俺は、彼女の母親へ結婚の挨拶に来ていた

真也くんね

娘から話は聞いているわ
早速だけどついてきなさい

え?
はい…

挨拶もそこそこに
彼女の母親に
移動を促された

まさか…家の地下に
こんな場所があるなんて…

なつ…!
どつ
道場!?

男が女を守れるかどうか
それは強さです

私と勝負して勝つたら
娘との結婚は認めます

ええ!?

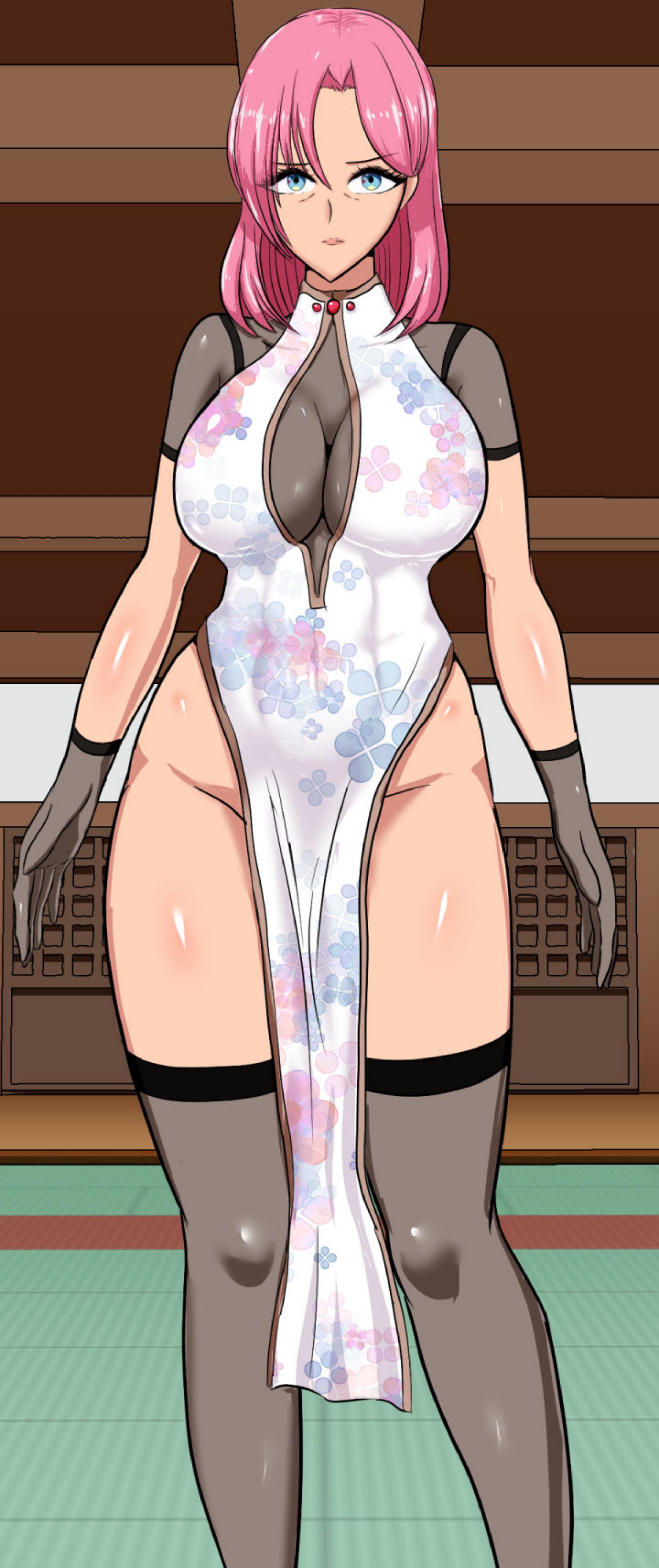
なつ なんなんだ：
その訳分からぬ理屈は：

仕方がない
怪我させない程度に力を見せつけて
彼女の母親に認めさせよう

負けることなんて
まずあり得ないはずだ

俺は警察として
日頃訓練を積んでいる
体格も俺の方が大きい

しかも いつの間にか
着替えている：
どうやらやるしか無さそうだ



あら

この程度なの?

これじや娘を託すなんて
とても出来ないわね

ううう…

グ
グ
グ

くつ
この人めちゃくちゃ強い…

鍛えている俺が
手も足も出なかつた…



本当どうしようもないわ

おおつ！

まつたく
ここだけは
たくましいようね
弱いクセに

こんな弱い遺伝子
私の娘に注がせる訳には
いけませんっ!!

あああああつ!!

カッ

トッ
トッ
トッ



悔しかつたら
立ち向かつてきたら
どうかしら？

うつ
うぐつ…

あら泣いてるの？

まつたく大の大人が
情けないわね

娘との結婚は認めません
あなたがいかに軟弱者か
わかりました

あなたは日本男児の
恥です その弱い種子を
残せないように：

今からこの睾丸の中を
すつからかんにします!!



くうつ ま まずい！
もう射精しそうだつ！

変態
男として失格だわ
異常者

うつ
ううつ

まつたくこんなことで
感じるなんてとんだ変態ね

グリ

グリ



もう限界つ

まつ
待つてください！

せめて道着は
脱がさせて
ください！



ぐり

ぐり



ああああつ!!

そんな余地
与えませんっ!!

ク
ピ
ヤ

ほら ほら
はやく射精しなさい

この変態がつ！

お願いですっ
もう許しつ：

あああっ！



グリッ

グリ

いぐうつ!!

ビュ~
ビュ~

ビュ
ビバ
ビ

ビュ~

ビ
ビ

二度と娘に
近寄らないことです

いいわね？

は…はい…
くうう…
…

ピクッ

ピクッ

シラッ

ピクッ

ピクッ



負けた…

あれからも延々と搾り取られた
もう一滴も出ない

気づけば辺りは
暗くなつていた

どうだつた？

愛美まなみ…

僕の彼女だ
そして あの
母親の娘でもある

認めてくれなかつた…
強い男じやなきやダメだつて…

そう…

ママにとつて私は
かけがえのない家族だから
真也くんに託せるか
試してるんだと思う

家事も私への教育も
手も抜かず毎日
一人でこなしてた

護身術も身につけて
先生になつて稼いで

私が小さい頃ね
パパが死んじやつてから
ママずっとひとりで
私を育ててくれたの

西園寺美紀

さいおんじ
みき

女手一つで娘を育て上げた

護身術講師になつたのも
娘を守りたいという
気持ちがあるのかもしけない

彼女が男に強さを求めるのは
最愛の娘を守つていけるかを判断する
重要な要素なのだろう

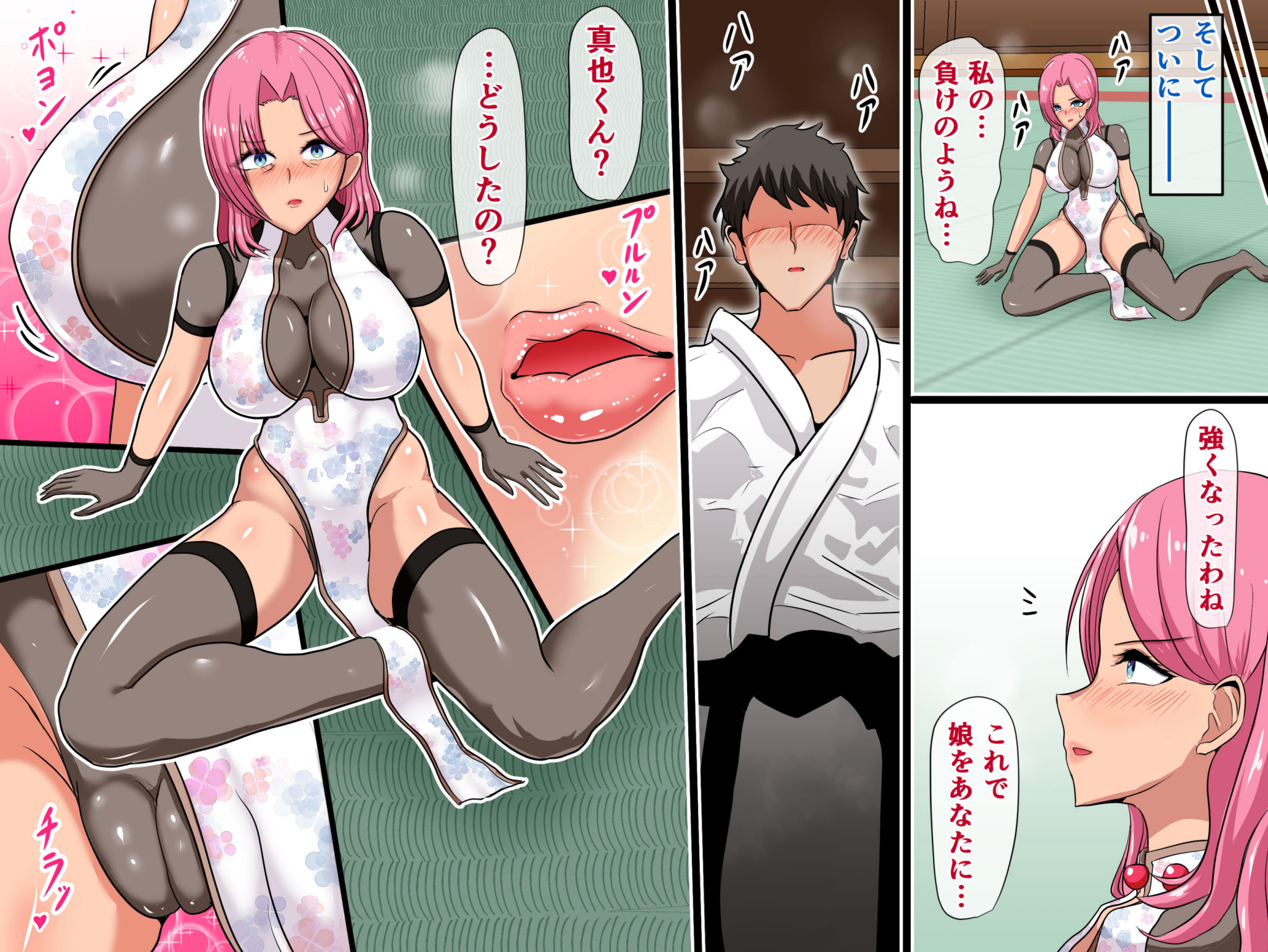
しかし愛美は
俺にとつても大切な存在だ

認めてくれるまで
お義母さんに挑戦するよ

うん!
頑張って!

愛美は俺が幸せにする!
絶対にあきらめない!





勝負に勝った喜びより
倒れた彼女の艶かしい肢体に
釘付けになつた

試合中 何度も身体が
触れ合ううちに
彼女に欲情してしまつていた

そのまま倒れた彼女に向かい
組み伏せ――

なつ 何するの!?

彼女の母親を
レイプした





やつてしまつた…

せつかく勝てたのに…
後悔だけだつた…

これでは彼女との結婚どころか
檻の中に入れられてしまう…



そんなの嫌だ！

ならばどうする!?

人間として
終わっているだろう
でもそれしかない

どす黒い感情が
ぼくの全身を
支配していた

この後は美紀が真也に脅迫・調教されます。高圧的な態度も母親のプライドも容赦なくへし折って無様に肉欲に狂わせます。その変貌ぶりといい、征服感と背徳感はかなり強めです。

- ・娘の学生時代の制服を着て羞恥プレイ
- ・若者の本気セックスにマジイキ
- ・欲望に抗えなくなり自分からキス
- ・だいしゅきホールド・中出し懇願
- ・濃厚キスハメで完堕ち
- ・亡き夫との想い出が残る寝室で本気セックス
- ・母親のプライド崩壊無様堕ち
- etc

是非、製品版もお楽しみください。